

学校法人帝京大学 板橋キャンパス 新大学棟



所在地：東京都板橋区加賀2-11-1
 建築面積：18,049.69㎡
 延床面積：92,303.91㎡
 構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地下2階地上10階塔屋1階建
 設計・監理：(株)山下設計、(株)石本建築事務所
 施工：建築／清水建設(株)
 電気／休閒電工
 完成：平成25年4月予定

S151

10学部26学科5研究科を擁する帝京大学。2012(平成24)年度より医療系3学部が結集する板橋キャンパスに新校舎が完成しました。自由な校風にふさわしく明るく開放的な照明環境が創出されています。

医療系総合キャンパスとしてスタートした板橋キャンパス

日本各地にキャンパスを持つ帝京大学は、大学本部や入試センターといった中枢機能のある板橋キャンパスに、医学部、薬学部、医療技術学部の医療系3学部を集め、平成24年度より新たな体制でスタートしました。

これに合わせて医学部付属病院に隣接して新大学棟を建設。最先端の設備と技術を誇る総合病院との連携により、最新医療を豊富な実習を通じて総合的かつ実践的に学べる医療系総合キャンパスとして、大きな期待が寄せられています。

省エネ・CO₂排出量を削減しつつ高出力・高演色を両立した先進のLED照明を多用

1階エントランスホールは、目的の場所へ向かう基点であり、人と人との出会い、情報揭示の拠点でもあるため、明るく高演色の、省エネ性能に優れたLEDダウンライト6000シリーズ(消費電力65W、演色評価数Ra85)を採用し、下面拡散カバーを設けて眩しさを抑制しています。2階エントランスホールの天井は7.2mと高いため、LEDダウンライト9000シリーズを採用。1、2階エントランスホールと中央階段吹き抜けのLED照明器具は、廊下や教室などと雰囲気を変えるため、CDM150Wブラケットに合わせて色温度4500K、演色評価数Ra85に統一しています。

地下1階の学生食堂および教室への移動空間である中央階段中央部下は、最高部8mある天井にはLEDダウンライト9000シリーズを、下がり天井側壁と両壁面にはLED特注ブラケットを採用。これらの照明にも下面拡散カバーを設け、空間グレアを抑えつつ、快適な明るさを確保しています。各講義が行われる教室や研究室などの照明はHf32W2灯用埋込器具初期照度補正機能付を採用。昼光が入る南側の教室には、あかりセンサーとの連動で昼光利用制御を行い、常に一定の快適な照明環境を保ちながら省エネしています。バスケットコートが2面とれる体育施設の照明は、300W+400Wネオセラバンクライトを均等配置し、競技レベルを満足する平均照度500lxが確保されるとともに、電動昇降装置により、ランプメンテナンスを容易にしています。



1階エントランス LEDダウンライト6000シリーズ高出力・高演色タイプを採用し、下面拡散カバーを設置



中央階段吹き抜けの照明



中央階段中央部下B1のLED照明



廊下および自習室のHfシステム器具



Hf埋込器具+あかりセンサーによる講義室の照明



300W+400Wネオセラバンクライトによる体育施設の照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ備考
室内	LEDダウンライト9000シリーズ	LEDD-90002W-LD9(改)	69	LED 消費電力:115W
	LEDダウンライト6000シリーズ	LEDD-60002NW-LD9(改)	89	LED 消費電力:65W
	LEDダウンライト2000シリーズ	LEDD-20008FW-LD9	69	LED 消費電力:26W
	LEDブラケット	特注LEDD-90002W-LD9(改)	10	LED 消費電力:115W
	ブラケット	特注LEDD-60002W-LD9(改)	10	LED 消費電力:65W
	ブラケット	MT-1500F(S)	16	CDM150W
	バンクライト(電動昇降装置付)	HBL-40127BK-SLG	30	300+400Wネオセラ